



がっこう  
学校だより

# 和の玉まるく！

2022(令和4)年  
やまとしりつしづやしょうがっこう  
大和市立渋谷小学校

がつごう  
2月号



じゅうてんもくひょう  
重点目標 「スマイル100% ~ひびかせよう自分の力→みんなの力~」



## まな 学びのなかに見つけていきたい~スマイル100%

1月の14日、15日に『大学入試共通テスト』が行われていたのを、ニュースや新聞、インターネットなどで目にした方もいると思います。私は毎年、翌日に新聞に載る問題を見ることにしています(解ける・解けないは別として)。そこには、今、求められている学びがつまっていて、教育の最新情報を読み取ることもできるからです。

「ニホンウナギの50年間の養殖量の推移」と「(減っている)ニホンウナギや川魚のような水産資源を回復する方法とは?」今年の問題の中にこんな問いがありました。これって歴史?生物?国語???...実は、地理の問題です。従来のテストだと、覚えたことを正確に、細部まで答えるということに重きが置かれていました。しかしながら、このテストは、話題になっている最近のニュースや身の回りに目を向ける力、興味を持ったことをとことん調べる意欲、つながりのある学び方が必要です。逆に言えば、国語「ウナギのなぞを追って」を学び、気になって調べていた子なら、小学校4年生でも答えることができる問題です。

先週、3年生の担任の先生が「消火設備について学びたいので、校外に出てよいですか」と聞いてきました。「教室で文字を見ているより、子どもたちは実際にその場で見たほうが学習できると思うので」。「いいですよ」といった後、ちょっとおもしろそうだったので離れてついていくことにしました。公園のスタンドパイプを見に行く授業でしたが、先生は途中にあった防災倉庫を子どもに見せたり、公園では消火栓を自分たちで探させたり...子どもたちは、終始笑顔、スマイル100%で学んだ1時間となったように思います。防災倉庫について、消火栓はどのようなところにあるのか、火事が起きたらどうやって行動するか...この授業によって、身の回りから地域へと、様々な意欲、つながりのある学びを引き出せたように思います。

子どもは、問題が解決したとき本当の笑顔で喜びます。本校のめざすスマイル100%とは、単におもしろいから笑う、楽しいから笑うといったものにとどまらず、一生懸命考えたり、全力で取り組んだりしたあとに出るスマイル100%であると思います。

もちろん漢字の学習や九九の暗記もとても大切です。教室での学習があってこそそのつながる学びです!  
(教頭)

※渋谷小HP 最新の学校ニュースにこの3年生の学びの様子が掲載中です。上記QRコードからぜひご覧ください!